

6. 研究の体制と開催状況

(1) 研究体制

1) 実施体制

本調査研究事業は、社団法人シルバーサービス振興会を実施主体として、介護保険事業費補助金によって運営されたものである。

社団法人シルバーサービス振興会では、介護サービス情報公表支援センター（平成18年度に設置）を中心として介護サービス情報の公表支援事業を実施した。

2) 研究体制

○ 介護サービス情報公表支援センター 運営委員会

介護サービス情報公表支援センターの公正中立な運営を確保し、運営全般に係る基本的な事業計画、事業報告について意見を求めるため「介護サービス情報公表支援センター 運営委員会」を置く。

○ 検証評価研究委員会

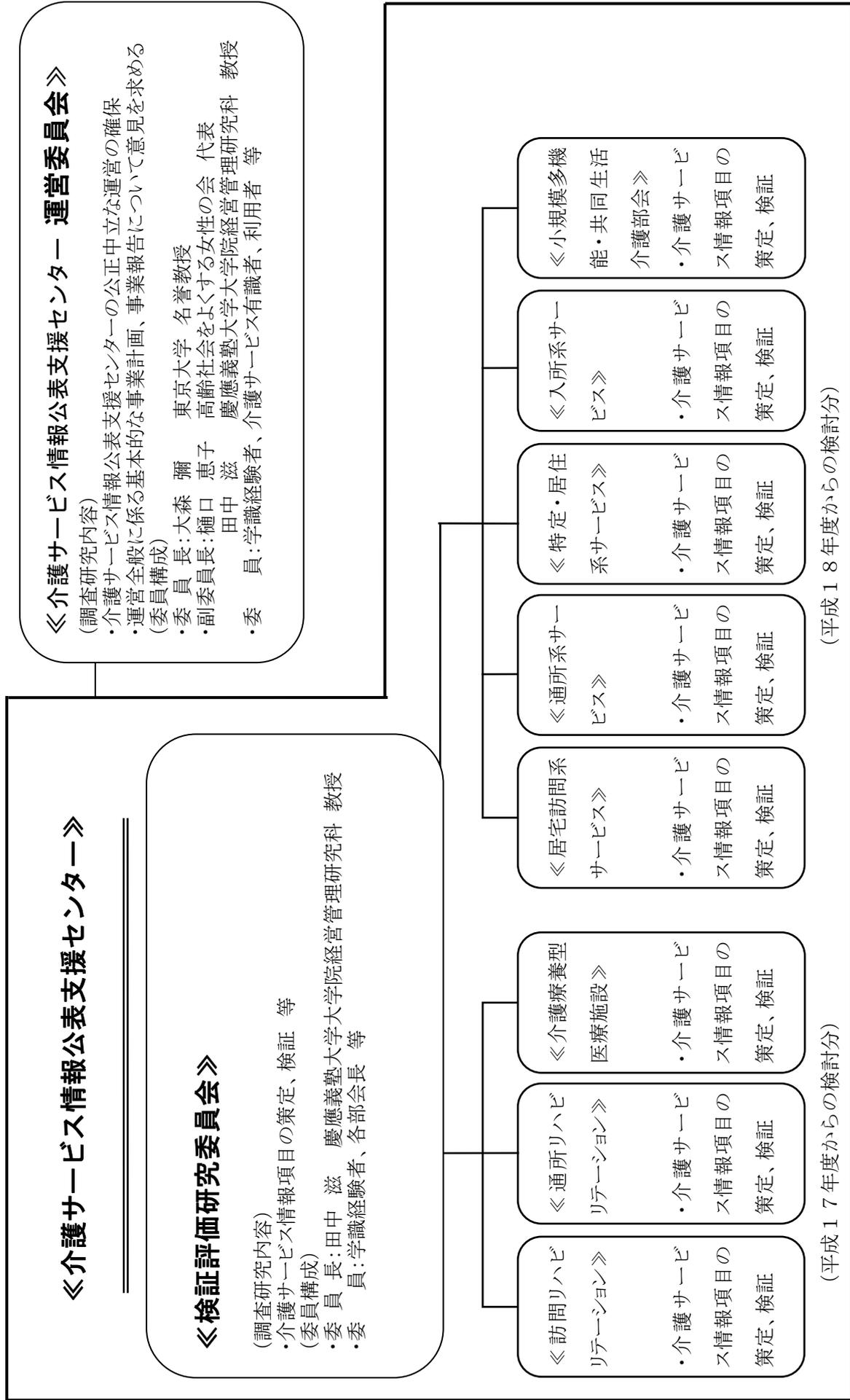
介護サービス情報項目の策定、検証等につき調査研究するため、介護サービス情報公表支援センター内に「検証評価研究委員会」を置く。

○ 部会

「検証評価研究委員会」の下に、介護サービス情報の公表項目案の策定、検証を目的として、次の部会を置く。

- 訪問リハビリテーション部会
- 通所リハビリテーション部会
- 介護療養型医療施設部会
- 新 居宅訪問系サービス部会
- 新 通所系サービス部会
- 新 特定・居住系サービス部会
- 新 入所系サービス部会
- 新 小規模多機能・共同生活介護部会

図1 介護サービス情報公表支援センターと調査研究体制の構成



3) 調査研究内容

- ① 平成17年度検討の情報公表項目(案)の検証について
- ② 平成18年度検討の情報公表項目(案)の検討について
- ③ その他必要な事項について

1) 介護サービス情報公表支援センター 運営委員会

- ・ 介護サービス情報公表支援センターの公正中立な運営の確保
- ・ 運営全般に係る基本的な事業計画、事業報告についての意見

2) 検証評価研究委員会

- ・ 介護サービス情報項目の策定、検証 等

3) 各部会

検証評価研究委員会での調整等を踏まえ、下記内容について調査研究を行う。

- ・ 新規サービスに係る情報の公表項目の作成
- ・ 作成した新規の情報の公表項目の試行・検証
- ・ 制度施行された既存の情報の公表項目の評価・見直し

4) 委員・部会員名簿

1) 介護サービス情報公表支援センター 運営委員会

(50音順、敬称略、◎印は委員長、○印は副委員長)

- | | | |
|---|-------|---------------------|
| ◎ | 大森 彌 | 東京大学 名誉教授 |
| | 狩野 信夫 | 東京都福祉保健局高齢社会対策部 部長 |
| | 木間 昭子 | 国民生活センター相談調査部 調査室長 |
| | 櫻井 敬子 | 学習院大学法学部 教授 |
| ○ | 田中 滋 | 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授 |
| ○ | 樋口 恵子 | 高齢社会をよくする女性の会 代表 |
| | 松田 晋哉 | 産業医科大学医学部 教授 |
| | 和田 敏明 | ルーテル学院大学総合人間学部 教授 |

2) 検証評価研究委員会

(50音順、敬称略、◎印は委員長)

- | | | |
|---|-------|---------------------|
| | 小山 秀夫 | 静岡県立大学経営情報学部 教授 |
| | 高橋 紘士 | 立教大学コミュニティ福祉学部 教授 |
| ◎ | 田中 滋 | 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授 |
| | 綱川 晃弘 | 綱川労務管理センター 所長 |
| | 栃本一三郎 | 上智大学総合人間科学部 教授 |
| | 橋本 廸生 | 横浜市立大学附属病院 教授 |
| | 藤林 慶子 | 東洋大学社会学部 助教授 |

3) 各部会

訪問リハビリテーション部会

(50音順、敬称略、◎印は部会長)

伊藤 隆夫	医療法人財団新誠会在宅総合ケアセンター元浅草センター長
太田 睦美	財団法人竹田総合病院 介護福祉本部長
近藤 克則	日本福祉大学社会福祉学部 教授
野尻 晋一	医療法人社団寿量会熊本機能病院 介護老人保健施設清雅苑 副施設長
◎ 浜村 明德	医療法人共和会小倉リハビリテーション病院 病院長
矢守 麻奈	大阪河崎リハビリテーション大学 教授
渡邊 慎一	横浜市総合リハビリテーションセンター 課長補佐

通所リハビリテーション部会

(50音順、敬称略、◎印は部会長)

井上 崇	介護老人保健施設 伸寿苑 施設長代理
勝又三千子	主婦連合会 副会長
川淵 正敬	医療法人近森会近森病院在宅ケア総合センター 主任
◎ 斉藤 正身	医療法人真正会 理事長
榊原 次郎	霞ヶ関南病院医療福祉相談部 部長
中島 鈴美	桜新町リハビリテーションクリニック 通所リハビリテーション
東 祐二	社団法人八日会藤元早鈴病院セラピスト室 室長
藤林 慶子	東洋大学社会学部 助教授
吉田 隆幸	医療法人ふらて会 介護老人保健施設やすらぎ デイケアセンター長

介護療養型医療施設部会

(50音順、敬称略、◎印は部会長)

- | | | |
|--------|------------------|----------|
| ◎ 天本 宏 | 医療法人財団天翁会 | 理事長 |
| 大塚 宣夫 | 医療法人慶成会青梅慶友病院 | 理事長 |
| 小山 秀夫 | 静岡県立大学経営情報学部 | 教授 |
| 榛葉 由枝 | 医療法人弘遠会天竜すずかけ病院 | 副院長兼看護部長 |
| 武久 洋三 | 医療法人平成博愛会博愛記念病院 | 理事長 |
| 田中 滋 | 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 | 教授 |
| 平井 基陽 | 医療法人鴻池会秋津鴻池病院 | 理事長 |
| 守山 伸子 | 医療法人社団三喜会鶴巻温泉病院 | 副院長兼看護部長 |

居宅訪問系サービス部会

(50音順、敬称略、◎印は部会長)

- | | | |
|---------|-------------------------|---------|
| 浅野 芳生 | 株式会社デベロ | 代表取締役社長 |
| 上野 桂子 | 社会福祉法人聖隷福祉事業団在宅サービス部 | 部長 |
| 木村 隆次 | 指定居宅介護支援事業者「ハロー介護保険相談室」 | 代表 |
| 小島 操 | 東京都老人総合研究所 | 研究員 |
| 柴田 範子 | 特定非営利活動法人「楽」 | 理事長 |
| 杉浦 義雄 | 財団法人全国老人クラブ連合会 | 副会長 |
| ◎ 栃本一三郎 | 上智大学総合人間科学部 | 教授 |
| 馬袋 秀男 | 株式会社クロス・ロード | 代表取締役社長 |
| 渡邊 慎一 | 横浜市総合リハビリテーションセンター | 課長補佐 |

通所系サービス部会

(50音順、敬称略、◎印は部会長)

- | | | |
|---------|---------|-----|
| 勝又三千子 | 主婦連合会 | 副会長 |
| ◎ 斉藤 正身 | 医療法人真正会 | 理事長 |

田久保恵津子	財団法人日本訪問看護振興財団 事業部長
濱田 和則	社会福祉法人門真晋栄福社会 総合施設長
藤林 慶子	東洋大学社会学部 助教授
吉田 隆幸	医療法人ふらて会 介護老人保健施設やすらぎ デイケアセンター長
若山 宏	社会福祉法人杉和会 理事長 特別養護老人ホーム優・悠・邑 施設長

特定・居住系サービス部会

(50音順、敬称略、◎印は部会長)

市原 俊男	株式会社サン・ラポール南房総 代表取締役
小川 泰子	特定非営利活動法人湘南ふくしネットワーク オンブズマン 副理事長
金澤 敬一	社会福祉法人敬寿会ケアハウス敬寿園 施設長
園田真理子	明治大学理工学部 助教授
◎ 高橋 紘士	立教大学コミュニティ福祉学部 教授
武田 雅弘	株式会社ベネッセスタイルケア 法務・コンプライアンス部 部長
中辻 直行	社会福祉法人神戸福生会 理事長

入所系サービス部会

(50音順、敬称略、◎印は部会長)

◎ 小山 秀夫	静岡県立大学経営情報学部 教授
武久 洋三	医療法人平成博愛会博愛記念病院 理事長
武居 敏	社会福祉法人聖隷福祉事業団 常務理事
梶田 和平	社会福祉法人緑風会 緑風会イサベル 施設長
若月 健一	佐久総合病院老人保健施設 施設長

小規模多機能共同生活介護部会

(50音順、敬称略、◎印は部会長)

岩尾 貢	社会福祉法人鶴寿会 理事
内出 幸美	社会福祉法人典人会 総所長
大久保幸積	社会福祉法人幸清会幸豊ハイツ 総合施設長
川原 秀夫	特定非営利活動法人コレクティブ 理事長
杉山 孝博	特定医療法人財団石心会川崎幸クリニック 院長
◎ 高橋 紘士	立教大学コミュニティ福祉学部 教授
中島 健一	日本社会事業大学社会福祉学部 教授
永田久美子	認知症介護研究・研修東京センターサービス評価推進室 室長
宮崎和加子	社会福祉法人すこやか福祉会 理事

(2) 開催状況

1) スケジュール

平成18年7月～10月にかけてモデル調査事業を実施。

平成19年3月末までに報告書を取りまとめた。

2) 開催状況と検討経過

1) 介護サービス情報公表支援センター 運営委員会

第1回(2006年 9月14日)

- ・ 介護サービス情報公表支援センター運営委員会の設置運営について
- ・ 介護サービス情報の公表制度の施行状況及び検討方針について
- ・ 介護サービス情報公表支援センターの事業運営について

第2回(2007年 3月29日)

- ・ 介護サービス情報の公表制度の施行状況、今後の方針等について
- ・ 平成18年度介護サービス情報公表支援センター事業報告について
- ・ 平成19年度介護サービス情報公表支援センター事業計画(案)について

2) 検証評価研究委員会

第1回(2006年10月24日)

- ・ 介護サービス情報の公表制度の施行状況及び検討方針について
- ・ 介護サービス情報公表支援センター・検証評価研究委員会の設置・運営について
- ・ 平成18年度「介護サービス情報の公表」調査研究事業の進め方について
- ・ 都道府県モデル事業の集計結果(速報版)について

第2回(2006年12月26日)

- ・ 事業所情報公表項目検討結果について
 - ・ 訪問リハビリテーション
 - ・ 通所リハビリテーション
 - ・ 介護療養型医療施設
- ・ 介護サービス情報の公表制度の改正について(厚生労働省)
- ・ 新規検討サービスに係る部会の設置・運営について

第3回(2007年 3月26日)

- ・ 介護サービス情報の公表制度の施行状況、今後の方針等について
- ・ 各部会における検討結果について
 - ・ 居宅訪問系サービス
 - ・ 通所系サービス
 - ・ 特定・居住系サービス
 - ・ 入所系サービス
 - ・ 小規模多機能・共同生活介護部会
- ・ 情報公表項目の検証方針について
- ・ 調査研究事業 報告書骨子(案)について

3) 各部会の開催状況

訪問リハビリテーション部会

第1回(2006年11月14日)

第2回(2006年12月11日)

居宅訪問系サービス部会

第1回(2007年 2月26日)

通所リハビリテーション部会

第1回(2006年11月14日)

第2回(2006年12月 1日)

通所系サービス部会

第1回(2007年 2月14日)

介護療養型医療施設部会

第1回(2006年11月20日)

特定・居住系サービス部会

第1回(2007年 2月19日)

入所系サービス部会

第1回(2007年 3月 2日)

小規模多機能・共同生活介護部会

第1回(2007年 3月 6日)

4) その他活動状況

1. 「介護サービス情報の公表制度」に関する普及啓発シンポジウムの開催

(1) 東京開催

○日時 平成18年10月25日(水)

○場所 浜離宮朝日ホール

○基調講演 厚生労働省老健局振興課 課長 古都賢一氏

○シンポジウム

コーディネーター

樋口 恵子氏 高齢社会をよくする女性の会 代表

パネリスト

大森 彌 氏 東京大学 名誉教授

田中 滋 氏 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授

馬袋 秀男氏 株式会社クロス・ロード 代表取締役社長

古都 賢一氏 厚生労働省老健局振興課 課長

○来場者数 330名

(2) 福岡開催

○日時 平成18年12月6日(水)

○場所 クローバープラザ

○基調講演 厚生労働省老健局振興課 課長 古都賢一氏

○シンポジウム

コーディネーター

樋口 恵子氏 高齢社会をよくする女性の会 代表

パネリスト

小山 秀夫氏 静岡県立大学経営情報学部 教授

浜村 明德氏 医療法人共和会小倉リハビリテーション病院 病院長

古都 賢一氏 厚生労働省老健局振興課 課長

○来場者数 937名

(3) 大阪開催

○日時 平成18年12月12日(火)

○場所 大阪府立女性総合センター

○基調講演 厚生労働省老健局振興課 介護サービス評価推進専門官
山本 亨 氏

○シンポジウム

コーディネーター

樋口 恵子氏 高齢社会をよくする女性の会 代表

パネリスト

梶本一三郎氏 上智大学総合人間科学部 教授

濱田 和則氏 社会福祉法人門真晋栄福祉会 総合施設長

山本 亨 氏 厚生労働省老健局振興課
介護サービス評価推進専門官

○来場者数 540名

(4) 東京開催分 シンポジウム講演録(普及版)の作成配布

シンポジウムの内容を幅広く普及するため、東京開催分のシンポジウムの講演録を小冊子として8000部作成し、全都道府県に配布。

2. 普及・啓発パンフレット等の作成

利用者及び事業者への普及・啓発を図るために、パンフレット及びチラシを作成した。(都道府県での配布・研修用等の要請については実費頒布にて対応)

3. 介護サービス情報公表支援センターホームページの開設

国民各層へ幅広く普及・啓発を図るため、当振興会のホームページ内に「介護サービス情報公表支援センター」分を設置し、制度の解説、全都道府県の公表情報の閲覧、最新情報の発信、各都道府県担当者等の情報の共有化を図れるようにした。